

令和5年度 高根沢町教育委員会（7月）会議録

| | | | |
|--|--|------------------|---|
| 会議の日時 | 令和5年7月19日（水） 開会 午後3時00分 閉会 午後4時50分 | 場 所 | 高根沢町農村環境改善センター 2階 研修室 |
| 教育長及び 出席委員の 氏 名 | （教育長） 坂 本 美知夫 （委 員） 野 中 直 子 中 野 謙 作 佐 藤 豪 男 | 説明員及び 書 記 氏 名 | （学校教育課） 課 長 加 藤 敦 史 学校給食センター所長 林 博 志 課長補佐 小 林 賢 治 課長補佐兼管理主事兼指導主事 今 平 紀 章 主任主事（書記） 樋 本 詩 音 （こどもみらい課） 課 長 田 中 圭 子 課長補佐 鈴 木 郁 子 （生涯学習課） 課 長 片 野 秀 光 |
| 欠席委員の 氏 名 | 齋 藤 君 世 | | |
| 会 議 事 項 | | | |
| （1）審議事項 ① 令和6年度使用教科用図書採択について （2）報告事項 ① 令和5年度就学援助の認定について ② 令和5年度就学援助（令和5年7月以降継続申請）の認定について （3）協議事項 ① カーボンニュートラル（脱炭素社会の実現）に向けた町の取組について （4）その他 ① 令和5年度 夏休み！たんたん探検隊事業について | | | |

議 事 の 経 過

| | |
|--------|--|
| 坂本教育長 | <p>出席は4名で、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項による半数以上の出席を得ているため、教育委員会を開催します。</p> <p>(あいさつ)</p> <p>議事に入る前に、前回の教育委員会の会議録を承認してよろしいか諮ります。</p> |
| 委 員 | (異議なし) |
| 坂本教育長 | <p>異議なしと認め、高根沢町教育委員会(6月)会議録を承認します。また、本日(7月)の会議録署名人に野中委員を指名します。書記については、学校教育課の穂本主任主事を指名します。</p> <p>議事に入ります。審議事項①令和6年度使用教科用図書採択について、報告事項①令和5年度就学援助の認定について及び報告事項②令和5年度就学援助(令和5年7月以降継続申請)の認定についてですが、非公開としてよろしいか諮ります。</p> |
| 委 員 | (異議なし) |
| 坂本教育長 | 異議なしのため、審議事項①、報告事項①及び報告事項②について非公開とします。 |
| 今平管理主事 | <p>(非公開)</p> <p>審議事項①令和6年度使用教科用図書採択について → 承認</p> |
| 加藤課長 | <p>(非公開)</p> <p>報告事項①令和5年度就学援助の認定について → 承認</p> <p>報告事項②令和5年度就学援助(令和5年7月以降継続申請)の認定について → 承認</p> |
| 坂本教育長 | <p>非公開を解除します。</p> <p>続きまして、協議事項①カーボンニュートラル(脱炭素社会の実現)に向けた町の取組についてです。6月に開催しました第1回総合教育会議において、加藤町長から総合教育会議の進め方についてご提案があったことを受けまして、7月定例会では、カーボンニュートラル(脱炭素社会の実現)に向けた町の取組について、教育委員会委員の皆様からご意見を伺うこととしました。また、8月定例会では、「新庁舎整備、公共施設整備等」についてのご意見を伺い、これらの2つの議題を、9月開催予定の第2回総合教育会議において協議する運びとなります。</p> <p>それでは、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 小林課長補佐 | <p>【説明要旨】</p> <p>(町の取組状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年5月31日に高根沢町として2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指すゼロカーボンシティ宣言。 |

議 事 の 経 過

| | |
|----------------------------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年1月20日に地球温暖化対策推進実行計画（事務事業編）及び気候変動適応計画（第0.1版）を策定 ・令和5年度現在、脱炭素ビジョン（仮称）を策定中 ・今後、高根沢町地球温暖化対策推進実行計画（区域施策編）を策定予定 |
| <p>今平管理主事 小林課長補佐 林所長</p> | <p>【説明要旨】 (学校教育における取組状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校において、環境教育の全体構想を作成し、各教科、道徳教育、特別活動、総合的な学習の時間、行事等において、環境教育に意図的、系統的に取り組んでいる。 ・学校施設の整備等において、温室効果ガス削減に向けて、施設の省エネルギー化、電気エネルギーを用いる設備への転換、再生可能エネルギー導入等に取り組んでいる。また、令和7年度から予定されている阿久津中学校の長寿命化改修工事を含め、今後の施設整備においては、環境に配慮した施設整備の検討を進める。 ・学校給食センターを運営して学校給食を実施する中で、食育や施設の管理・運営において、気候変動対策に係る取組を実施している。 |
| <p>片野課長</p> | <p>【説明要旨】 (社会教育における取組状況)</p> <p>○令和4年度の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史民俗資料館（展示室1）へのLED照明導入 ・熱中症指数モニターの各施設への設置及び貸出し ・工場扇の貸出し ・オンライン会議の導入 <p>○令和5年度の取組予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・改善センター及び図書館での「省エネ診断」活用 |
| <p>田中課長</p> | <p>【説明要旨】 (児童福祉における取組状況)</p> <p>○令和4年度までの取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭での野菜の栽培（保育園）、GoFun たかねざわプロジェクトの実施（児童館）による食育の取組 ・アルミ缶回収や牛乳パック回収、生ごみコンポスト（堆肥）活動等のリサイクル活動の実施 ・保育園や児童館における節電の取組及び環境保全活動への参加 <p>○今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉施設・設備の新設・更新時の環境への配慮 |

議 事 の 経 過

| | |
|--------|--|
| 坂本教育長 | <p>本件につきましては、教育委員会として「学校教育、社会教育、児童福祉の中で今後どのような方向性とするか」、「学校教育、社会教育、児童福祉の中で具体的にどのような取組が考えられるか」の主に2つについて、広くご意見を伺いたいと思います。</p> <p>それではまず、学校教育における取組について、これからの「方向性」や「具体的取組」についてのご意見を伺っていきます。これからの「方向性」や「具体的取組」については、「子どもたちへのアプローチ」や、「子どもたちを通じた家庭へのアプローチ」の視点を踏まえて、ご意見を伺いたいと思います。</p> |
| 中野委員 | <p>学校教育における様々な啓発の取組を紹介いただいたが、これらは町が進める「カーボンニュートラル」とどのようにつながっていくのか説明願います。</p> |
| 小林課長補佐 | <p>以前から学校教育の中で実施されている環境教育等をご紹介しましたが、町としての総合的な指針や区域施策編などの計画がまだ策定されていない状況ですので、現在はまだ学校教育とつなげていくところまでは至っていません。今後、町としての総合的な指針等が示されますので、それに合わせて取り組んでいくことになります。</p> |
| 中野委員 | <p>町の「ゼロカーボンシティ」の取組とつなげていくことで、子どもたちの理解が進むと思いますので、是非、町の取組が子どもたちの教育につながっていくように実施して行ってください。</p> |
| 野中委員 | <p>ゼロカーボンの取組については、言葉での説明だけでは難しさがあるので、子どもたちに対して、「このようにすると、こうなっていく」というのを図や絵などで分かりやすく示してあげるのがいいと思います。</p> |
| 坂本教育長 | <p>啓発については、これからも課題であり、最終的に目標や体系がまだまとめられていませんので、今後、小学生・中学生それぞれに応じた目安を指し示していければと考えています。</p> |
| 佐藤委員 | <p>気候変動対策の中では、子どもたちに対する取組というものが、一番取り組みやすく、効果が高いのではないかと感じました。これからを担う子どもたちに認識してもらうことが大事であり、よい循環を生んでいくと思います。</p> |
| 坂本教育長 | <p>今後、学校教育において様々な取組をしていくこととなりますので、進捗があれば、また委員の皆様へ随時ご報告していきたいと思ひます。</p> <p>続いて、社会教育における取組についてご意見を伺います。</p> |
| 野中委員 | <p>社会教育だけでなく全体の話になりますが、高根沢町は農地が多く、山林は6.5%しかないということは、自然から吸収する部分が少ないということになるので、人的な対応・対策によって排出量を減らしていかざるを得ないという点が、大きな課題であると感じました。子どもたちを含め町民みんながこのことに関心を</p> |

議 事 の 経 過

| | |
|-------|---|
| | <p>持ってもらえる町づくりが大事であると思います。</p> |
| 坂本教育長 | <p>続いて、児童福祉における取組についてご意見を伺います。</p> |
| 委 員 | <p>(意見なし)</p> |
| 坂本教育長 | <p>今後、町として新たな動きがあれば逐次ご説明させていただき、ご意見を伺っていきたいと思います。</p> <p>それでは、本日いただいた意見を事務局でとりまとめ、教育委員会の意見として、第2回総合教育会議の協議資料において提示させていただきます。貴重な意見ありがとうございました。</p> <p>続いて、その他①令和5年度 夏休み！たんたん探検隊事業について事務局から説明をお願いします。</p> |
| 片野課長 | <p>【説明要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習課・エコハウス主催講座計51件、町図書館・児童館主催講座計5件を小中学校夏休み期間に実施する。 |
| 坂本教育長 | <p>本件について、委員から質問等がありますか。</p> |
| 委 員 | <p>(質問なし)</p> |
| 坂本教育長 | <p>他に報告等がありますか。</p> |
| 加藤課長 | <p>委員の皆様へ「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」作成についての文部科学省発出通知を配布いたしました。現時点では、当通知を受けて町教育委員会として具体的に取り組む段階ではありませんが、ご参考にお目通しください。</p> |
| 佐藤委員 | <p>新聞報道において県内各市町の給食費が取り上げられていました。記事を読むと本町は減免等を実施し、全体的に保護者負担が抑えられていると読み取れるが、その認識で間違いはないか。</p> |
| 加藤課長 | <p>報道において取り上げられている金額はあくまでも今年度の保護者負担額となります。町独自及び国交付金を活用した減免措置を行った結果、比較的低い水準の金額となりました。</p> |
| 坂本教育長 | <p>次回の教育委員会は令和5年8月23日(水)15時00分からの開催を予定しています。</p> <p>以上をもって、教育委員会を閉会します。</p> |

教育委員会会議規則第20条の規定により、署名する。

令和5年7月19日

教育委員会委員